

登記原因証明情報

1 登記申請情報の要項

- (1) 登記の目的 抵当権抹消
- (2) 登記の原因年.....月.....日.....
抹消すべき登記年.....月.....日受付第.....号
- (3) 当事者 権利者
義務者 鹿児島県住宅供給公社
- (4) 不動産
所在地
地番
地目
地積 m²

2 登記の原因となる事実又は法律行為

.....は、鹿児島県住宅供給公社に対して、平成.....年.....月.....日、本件
抵当権の被担保債権全額を.....した。

平成 年 月 日 鹿児島地方法務局 支局 御中

上記の登記原因のとおり相違ありません。

(義務者) 鹿児島市新屋敷町 16 番 205 号
鹿児島県住宅供給公社
理事長

【記入例】 記入箇所は赤文字で表示

登記原因証明情報

1 登記申請情報の要項

- (1) 登記の目的 買戻権抹消
- (2) 登記の原因 平成30年 4月 2日 完済(又は弁済)
抹消すべき登記 昭和63年 4月 15日 受付第 1234号
- (3) 当事者 権利者 住宅 太郎
義務者 鹿児島県住宅供給公社
- (4) 不動産
所在地 鹿児島市〇〇町
地番 〇〇番〇〇号
地目 宅地
地積 300.00 m²

2 登記の原因となる事実又は法律行為

住宅 太郎 は、鹿児島県住宅供給公社に対して、平成30年 4月 2日、本件
抵当権の被担保債権全額を 完済
(又は弁済) した。

平成 年 月 日 鹿児島地方法務局 支局 御中

上記の登記原因のとおり相違ありません。

(義務者) 鹿児島市新屋敷町 16 番 205 号
鹿児島県住宅供給公社
理事長

全部事項証明書(乙区欄)の抵当権設定の記載内容を参考に記入してください。

注) 完済又は弁済について

完済・・・約定通りに返済を完了した場合

弁済・・・一括償還等により約定よりも早く返済が完了した場合

※完済又は弁済日は、公社にご確認ください。